

貫井町長は玉村町を「消滅する可能性のある町」にしてしまった。その罪は万死に値すると思う



町田 宗宏



町長

ご意見として
真摯に受け止めたい

質問

道の駅玉村宿のオープンから10月末までの経営状況から推測して、今年度末の町の利益はどの程度になるか。

答弁

経済産業課長 若干(約1000万円)の赤字になると推測している。新商品の開発や年末年始を利用するなどして増益に努めたいと考えている。

質問

関越道を挟んで高崎市が道の駅玉村宿の西側に物産館を建設すると聞いている。その物産館の道の駅玉村宿に及ぼす影響について伺う。

答弁

町長 お互いに連携を取りながら相乗効果が出るようにしたい。

質問

貫井町長の3期12年の町政を振り返って、その功績と反省点について伺う。

答弁

町長 「協働によるまちづくり」を初め、概ね順調に推移したと思っている。

質問

日本創生会議の「人口減少問題検討分科会」が2014年5月に発表したところによれば、玉村町は「消滅する可能性のある町」に挙げられている。このことを町長はどのように考えているか。

答弁

町長 人口減少問題、特に少子化対策を重視して、しっかりとやっていく必要があると考えている。

質問

玉村町が「消滅する可能性のある町」となったしまった原因は、「貫井町長は共産党の傀儡町長ではないか」と言われるような町政を行ってきたこと、国や県、周辺市等と連携した町政を行ってこなかったこと等にあると思う。

答弁

町長 貴重なお意見であり、大変参考になる。

質問

貫井町長は3期12年の間に、玉村町を「消滅する可能性のある町」にしてしまった。その罪は万死に値すると思う。

答弁

町長 ご意見として真摯に受け止めたい。



人口減少が続く玉村町